

(4) ☒防火 (5) 管理者選任（解任）届出書
☐防災

(2) 那須地区消防本部消防長 殿		(1) ○年 ○月 ○日					
		管理権原者					
		住 所 (3) ○○県○○市○○○ ○○番地					
		氏 名 株式会社○○ 代表取締役○○○○					
		電話番号 ○○○○-○○-○○○○					
(4) <input checked="" type="checkbox"/> 防火 (5) 管理者を選任（解任）したので届け出ます。 <input type="checkbox"/> 防災		記					
防火対象物 建築物その他の工作物	所在地	(6) ○○県○○市○○○ ○○番地 電話 (○○○○) ○○-○○○○					
	名称	(7) ○○○工場 ○○営業所					
	管理権原	(8) <input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原		複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称		(9)	
	用途※1	(10) 工場	令別表第1※1	(11) (12)項イ	収容人員※1	(12) 50人	
	種別	(13) <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種					
	区分	名 称			令別表第1	収容人員	
	令第2条を適用するもの※2	(14) 工場棟			(12) 項イ	40人	
		会議棟			(15) 項	10人	
令第3条第3項を適用するもの※2	(15)			() 項			
				() 項			
防火・防災管理者	選任	氏名（フリガナ）	(16) ○○ ○○ (○○ ○○)				
		住 所	(17) ○○県○○市○○○ ○○番地				
		選任年月日	(18) ○年 ○月 ○日				
		職務上の地位	(19) 工場長				
		資格	講習	種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (20) (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 (<input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)		<input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)
				講習機関	(21) 日本○○協会		
	修了年月日			(22) ○年 ○月 ○日		年 月 日	
	解任	その他(23)	□令第3条第1項第()号()		□令第47条第1項第()号		
			□規則第2条第()号		□規則第51条の5第()号		
			氏 名	(24) ○○ ○○			
解任年月日			(25) ○年 ○月 ○日				
	解任理由	(26) 異動のため					
その他必要事項		(27)					
受付欄※3		経過欄※3					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあっては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあっては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあってはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
8 ※3欄は、記入しないこと。

[防火防災管理者選任（解任）届出書記入要領]

項 目		記 入 要 領	
(1)年月日		届出書の提出年月日を記入します。	
(2)宛先		那須地区消防本部消防長宛とします。	
(3)管理権原者		1 当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名及び電話番号を記入します。（ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名及び電話番号を記入します。） 2 個人企業の場合は、住所登録のしてある住所となります。	
(4)「防火・防災」		1 「 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災」のうち、該当 する方にレを付けます。 2 同一の届出書で防火及び防災管理者の選任・解任を行うときは両方の <input type="checkbox"/> 印にレを付けます。	
(5)選任（解任）		1 「選任(解任)」のうち、該当しない文字を横線で消します。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。	
防 火 対 象 物	(6)所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。	
	(7)名称	「〇〇株式会社〇〇工場」、「グループホーム〇〇」等、当該防火対象物の名称及び電話番号を記入します。	
	(8)管理権原	当該防火対象物について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」の <input type="checkbox"/> 印に、分かれる場合は「複数権原」の <input type="checkbox"/> 印にそれぞれレを付けます。	
	(9)複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	管理権原が分かれている場合に、管理権原に属する部分の名称を記載します。 【例1】キャバレー1階 【例2】「〇〇商事 2階」等	
	(10)用途	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により「工場」、「事務所」、「特定用途の複合」等の要領で記入します。	
	(11)令別表第1	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により「 <input type="checkbox"/> 項1」、「 <input type="checkbox"/> 項」、「 <input type="checkbox"/> 項1」等の要領で記入します。	
	(12)収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物全体の収容人員を記入します。	
	(13)種別	防火対象物の区分に応じた該当する <input type="checkbox"/> 印にレを付けます。	
	(14)※消防法施行令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一権原の2以上の建物がある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 棟が多くこの欄に書ききれないときは適宜用紙を添付して記入します。	
	(15)※消防法施行令第3条第3項を適用するもの	1 届出者の管理する事業所が、複数権原の甲種防火対象物の部分で、かつ当該部分が、乙種防火管理講習修了者を防火管理者とすることができる部分（規則第2条の2第1項第2号イからハに掲げる部分）である場合の当該事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 前1の事業所が複数になる場合は事業所ごと記入し、書ききれないときには「別紙のとおり」とし、別紙を添付します。	
防 火 （ 防 災 ） 管 理 者	選 任	(16)氏名	防火(防災)管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
		(17)住所	防火(防災)管理者となる者の住所を記入します。（住民登録のしてある住所）
		(18)選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の防火(防災)管理者として指名選任された年月日とします。
		(19)職務上の地位	防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。例)「総務部長」、「店長」、「支店長」等
		(20)種別	1 防火管理者 (1) 受講した防火管理講習が甲種の場合、甲種の <input type="checkbox"/> 印にレを付けて、新規講習のみ受講の場合は新規講習の <input type="checkbox"/> 印に、再講習を受講している場合は再講習の <input type="checkbox"/> 印にレを付けます。 (2) 受講した講習が乙種の場合、乙種の <input type="checkbox"/> 印にレを付けます。 2 防災管理者 防災管理の <input type="checkbox"/> 印にレを付けて、新規講習のみ受講の場合は新規講習の <input type="checkbox"/> 印に、防火管理再講習を受講している場合は再講習の <input type="checkbox"/> 印にレを付けます。
		(21)講習機関	防火(防災)管理講習を受けた機関名を記入します。【例】「日本防火・防災協会」、「〇〇消防本部」等
		(22)修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入します。
		(23)その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。
	解 任	(24)氏名	防火(防災)管理者を解任される者の氏名を記入します。
		(25)解任年月日	管理権原者から防火(防災)管理者の任を解任された年月日(又は届出年月日)とします。
		(26)解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
	(27)その他必要事項		1 新たに防火管理者が必要になった理由等を簡記します。 【例】「新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 【例】「耐火建築物 地上 12 階 延べ面積 15,000 m ² 」等 3 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつては防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入します。 4 その他必要な事項を記入します。

※ 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付してください。

※ 管理権原者が法人等であつて、その代表者（代表取締役等）が人事異動等により変更となった場合で防火（防災）管理者に変更がない場合は届出不要です。